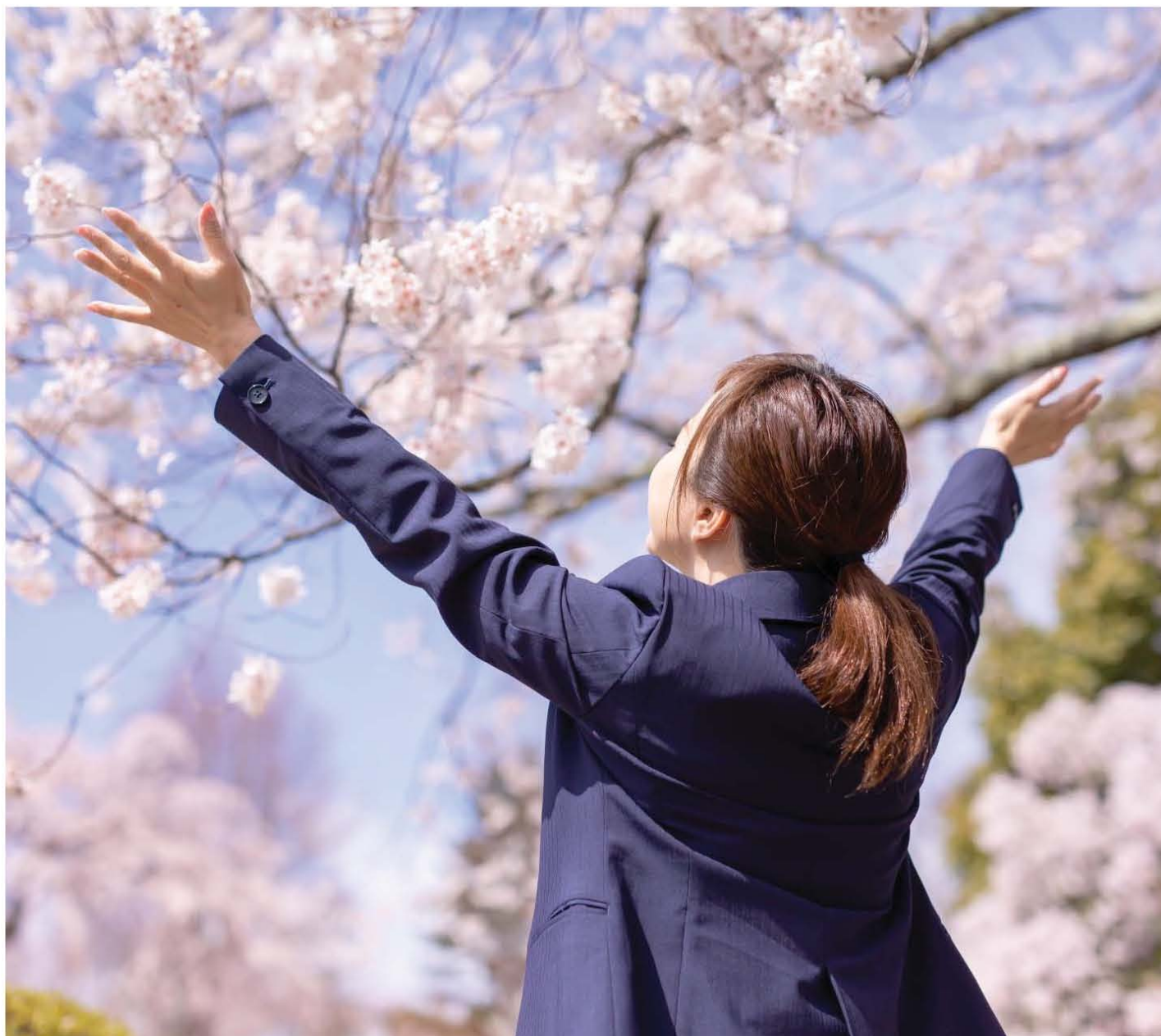


グローバル人材を育成する 日本とアジアの文化と教育の架け橋 Shape your destiny!



東京本社 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 13-9
東京事務所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-9 新宿ワシントンホテル本館2階
WEBSITE <https://www.cefojp2020.com/>

■ 理事長ご挨拶



一般社団法人
日本文化教育連盟
理事長 平野吉三

当法人の事業として日中両国政府の文化教育における企画の提案や人の交流を促進することに加え、若い人たちが共に学び・語り・ふれあい・文化を共有することで両国の友好と発展に寄与する人材を輩出することを目的としています。その目的を達成するために当法人では、教育情報の提供をはじめ留学に際しての相談やその手続き、また両国の学校法人間の留学派遣や文化交流、さらには中国の学校で教鞭を希望する先生の登録、派遣、研修など多岐にわたり事業活動を展開していきたいと考えております。

一般財団法人日本文化教育連盟としてこのような事業活動に協力・賛同いただける学校法人や教育に関心のある方をはじめ、教育に関心ある方々の会員を広く求めており、皆さんと共に事業運営を行って参りたいと思います。

若い人たちが志を持って外国の地で学び、異文化体験を重ねることによって新たな人生の可能性を広げることができれば素晴らしいことです。

グローバル社会に生きる若者の夢や希望の担い手として、当法人の事業活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます



動画(平野理事長)

■ 日本に派遣した留学生への信頼ある実績

24

Years of Experience

22

Partner Schools

600

Teachers were Sent

12

Cities



● 派遣している姉妹校

- ・札幌日大高校・東京女子学園・品川エトワール・翔凜高校・茗溪高校・東京女子学院・柳川高校・舞鶴高校
- ・中村女子高校・岩田高校など その他多数の学校に派遣しています。

「2+1.5特別カリキュラム」について

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4													
	2+1.5 制度																										
	中国現地校中3			休			中国 高1			休			中国 高2			休			日本 高2 (9月or10月)			高3					
	入学試験			日本語特訓&科目学習 日本語能力試験N3以上			日本語能力試験 数学検定準2級			日本語能力試験 日本語・科目学習 日本語能力試験N2以上			日本語能力試験 ベネッセ模擬試験 数学検定2級(理系) 日本私学留学統一試験			日本語能力試験 日本語能力試験N1			日本語能力試験 姉妹校での履修 日本語能力試験N1			日本語能力試験 姉妹校での履修 日本語能力試験N1			日本語能力試験 姉妹校での履修 日本語能力試験N1		

* 国内マザーメンターとは、生徒の代理保護者のことです。滞在中の生活などのお世話をします。

グローバル社会に相応しい人材を育成するため、国際視野を持つ若人を育てることを目標にしています。健全な心身を持ち、礼儀を身に付け、異文化を理解するためには普段の学校生活が大切です。連盟が提携しているアジアの学校は、日本式教育を取り入れています。これらの学校の学習課程を勉強する生徒たちは、日本語の修得以外、日本の有名な大学に進学をすることを目標とし、中国国内教育部門に規定された卒業認定単位の履修と同時に日本の高校に規定された教育内容も学習できるシステムが構築されています。



連盟認可校の校長先生からのご挨拶(中国) 校長 園部 寿美子



上海で生活して痛感するのは変化のスピードが速い事です。そのため綿密な計画を立てて計画通りに実行していく日本とは異なり、日々変化する状況に臨機応変に対応していく適応力が重要になります。グローバル化が進む中、多くの情報を整理し、異なる文化を持つ人達と一緒に行動していくためには、やはり若い頃に、異文化の中で生活する経験が重要になると感じます。

信男教育学園上海校は、上海で2年間学習した後、日本の姉妹校(提携校)に編入し、日本の大学を目指します。本校の生徒は、日本語の修得以外、日本の有名大学に進学するという目標を持っているため、中国教育部門で規定された課程と同時に、日本の高校で規定された課程も履修します。日本語科のカリキュラムに沿って学習を進め、1年修了時には、多くの生徒が日本の教育内容を日本語で理解する語学力を身に付けます。さらに、中国の「高校卒業認定」に合格すれば、中国の高校の卒業資格と同時に、日本の姉妹校卒業資格を取得することができます。

本校の大きな特徴は、日本の高校に進学させることを最終目標とせず「人間教育」に力を入れ、国際的な舞台で活躍できる人材の育成を目指しています。1年次から日本語教育のみならず、日本の文化・習慣・礼儀作法に至るまで、「日本」を理解するために中日の教員が協力して教育活動を推進しています。日本の生活に適應するために、日々の授業・委員会活動・清掃活動・行事やHR運営などさまざまな場面を通して、日本独特の生活習慣を定着させるとともに、主体性・協調性・他を思いやる心・リーダーシップを養っていきます。2年次には修学旅行で日本の姉妹校を訪問し、生徒達との交流を通じて「日本」との絆を深めます。

現在、日本では学力のみでなく、総合的な人間力を評価する入試改革・教育改革が進められていますが、単に高点数を取るだけでなく、生徒の多面的な総合力を重視し、評価に繋げるための改革です。そのためには、本校の生徒のように日本の文化や習慣への関心が高く、日本人が苦手とするグローバル思考や自己表現力の高い留学生を受け入れることは大変重要になると感じます。

日本では多様性の受容が大きな課題となっており、人口減少の影響からも、今後留学生の受け入れ人数は益々増加することが予想されます。しかしながら、日本の文化・習慣は独特で、大学入試システムも複雑です。そのため本校では、1人1人の生徒に適した大学入試方式を選択するために姉妹校と連携し、留学生活及び大学進学をサポートしています。



動画(園部校長)

■日本の姉妹校(受け入れ協力校)での学校生活

連盟では、この「2+1.5特別カリキュラム」を正式に導入しているアジアの学校から優秀な生徒を日本の私立学校に編入をさせるプログラムを提供しています。この特別カリキュラムを履修した生徒は、日本式の教育を受けているため日本語力の高さ、日本の文化や生活様式、人間性の育成などを現地で日本人の教師が指導をしています。近年、アジアから日本の高校留学希望者が増え続けていると同時に日本の学校からの受け入れ希望校も多くなって来ています。

アジアからの留学生は、真面目で将来の進路なども明確であり、その資質の高さには日本人の生徒も学ぶべきところがあります。これからのグローバル人材の育成とは、アジア諸国を中心とした学習の交流を通して、多くの友人を高校時代から作ることがとても重要な要因と確信しています。連盟は、このプログラムを全面的に支援し、姉妹校(受け入れ協力校)との連携を強め、日本の生徒へのグローバル教育の展開と留学生と日本人生徒との学習交流により、両者の多様性を広げ、幅広い視野の育成を提供して参ります。



■これから留学する生徒のコメント

私は、信男教育学園の日本語コースでこの2年間、生活や学習のことを多く経験し、その知識を得ました。私の学校には、たくさん日本の先生がいます。先生たちはとても優しく、まじめです。もし問題があれば、先生と相談してアドバイスをもらうことができます。先生たちが私たちの質問に辛抱強く答えてくれてとても感謝しています。また、色々な活動や部活などがあります。声優大会や年末パーティーなどの活動が特に面白いです。生徒は、自分の好きなことに挑戦できます。そのため、学校生活はとても充実しています。そして、日本語コースでは、生徒は日本に触れる機会をたくさん持つことができます。例えば、日本から帰国した留学生の講演会やアドバイスと経験などを話す交流会があります。今年はコロナの影響で、修学旅行が取り消しとなりましたが、私たちは、茗溪学園に行く機会を与えてくれました。とても感謝しています。私はぜひこの機会を大切にしたいと思っています。



■マザーメンター制度の導入

連盟では、留学生が日本に滞在している期間中のマザーメンター制度を導入しています。この制度は、留学生の日頃の生活の支援や悩み相談、学校との連絡、現地の保護者への連絡などを行う代理保護者のことです。現在は、関東圏と関西圏にこの制度を導入する予定です。



姉妹校提携校の先生方のコメント



留学生のコメント



中国保護者様からのコメント

■卒業生の進路先

本校の卒業生は、日本の姉妹校で高校課程を修めた後、指定校推薦・総合型選抜・学校推薦・留学生試験等の方法で日本の大学に進学します。卒業生の中には、国立九州大学・熊本大学、私立慶応義塾大学・早稲田大学・ICU大学・東京理科大学・立教大学・上智大学・同志社大学・立命館大学など有名大学に進学しています。

■卒業生の声



私は信男教育学園の2+1.5日本留学コースのおかげで、早い時期に日本留学できて、そして日本の高校で自分の将来生涯計画を立てることができまして、自分好きな飛行機模型作りのできる大学—金沢工業大学に進学できて、さらに全日本大学生もの模型作りコンクールに優勝を取れたこと、大学卒業後、今のトヨタ傘下の企業に就職できたこと、全てが信男教育学園での日本語学習から始めたおかげです。学校に感謝しています。日本人先生たちに感謝しています。編入した日本の高校に感謝しています。これからも後輩たちや日中間の架け橋になればと思っています。

2012期 堵浩然 現在愛知県企業就職中



信男上海高校で2年間勉強した後、日本文化への憧れをしながら日本へ来ました。日本に来てから、独立生活できる重要性をよく感じました。学校での勉強、将来の進路などだけでなく、衣食住にかかわる生活全般を一人で対応しなければなりません。学校から戻ったら、料理、洗濯、掃除など国内でやったことのないことは知らないうちに慣れてきました。もちろん、両親が今までどれほど苦労してきたかよく分かりました。高三の時、ほぼ毎日学校、家の生活を送っていました。とてもつまらなかったですけど、夢を叶うために我慢しなければならなかったです。努力を重ねてきた結果は自分の好きな大学によりやく合格できました。信男高校の先生たちが貴重な教え、上海で二年間日々、今になって無限な感銘を覚えます。上海の二年がなければ今の私になっていないでしょう。信男と先生たちに感謝のみ。

2016期 同志社大学在学中



2016年文来高校で2年間を勉強した後、日本佐賀の姉妹校に編入されました。2017年、推薦入試で東京歯科大学に合格できました。留学生活を通して、自分がより大きい世界を視野に入れることができました。またグローバル教育環境に恵まれ非常にありがたいことだと思っています。私にとって、今まで一番大切なのは「選ぶ」と「諦めず」ことです。「人生は選択式試験問題をやり続けること」という話がよく覚えています。受験、進路、目標など人生の大切な交差点でいろいろな選択をしなければなりません。ある段階での選択は自分の一生に影響するかもしれないです。私は中学校時代から日本文化が好きだから、日本語を少しずつ自ら勉強してきました。今日本に留学してきたのもその時の影響があったに間違いありません。だから、皆さんもぜひ自分の心の声を聞いて、現実と自分をよく分析したうえで、自分に向いていることをやってください。選んだあとはあきらめず頑張ることです。

2016期 東京歯科大学在学中



真っ先に「信男」を選んでくれた母、なんでも支えてくれた母に感謝を言いたい。一番落ち込んでいた時、そばで支えてくださった三枝先生、よく面倒を見てくださった理事長、二人の姚先生に本当にありがとうしか言えません。学校で真面目な先生と出会って、いい姉妹校に推薦していただいたのはとてもありがたいと思っています。また、大学進学の際には私を全力で支えてくれた先生方と出会って本当に良かったです。大学出願する時、すばやく成績表などの書類を用意してくださった「信男」のスタッフたちに再び感謝いたします。みなさんの助けがなかったら、今の私になっていないです。後輩の皆さんもぜひ上海での時間を大切にして、自分の将来をよく考えた上で好きな大学に合格するように頑張ってください。

2016期 筑波大学在学中

■ 学校様への総合的な教育支援体制

● 学校様への対応

日本国内において、私立学校法人中学校、高校または大学及び専門学校、日本語学校などの教育機関から、本法人に加盟することを心よりお待ちしております。

会員種類	サービス内容
法人	<ol style="list-style-type: none">1. 年に一回中国での留学フェアの参加。(参加費用は別途必要)2. 中国での学校訪問の案内。3. 中国の特定の状況リサーチの依頼(有料)4. 留学生の優先的な受け入れ。5. 中国への出張代行、通訳派遣。6. 優先的に中国からの学生修学旅行の受け入れと交流会の参加。7. 中国の学校の紹介。

■ 中国で日本式教育で教師をしてみませんか！

- ◆ 募集している科目は、別途ホームページを参照してください。
- ◆ 登録されてもすぐに中国へ派遣することは、できない場合もありますのでご了承ください。
- ◆ 派遣前の事前研修は、無料ですが必ず参加してください。事前研修に参加されない場合は、派遣を見送ることもありますのでご了承ください。

● 個人へのサポート

アジア(中国を中心)の学校で管理職、教師を経験したい方のご応募をお待ちしております。近年、日本式教育をアジアの学校が取り入れて優秀な生徒を育成しています。連盟に個人登録をして頂き、自分のキャリアを試し、グローバルな環境で教えてみませんか

会員種類	サービス内容
個人	<ol style="list-style-type: none">1. 中国(台湾含む)への教師の登録、研修、派遣。2. オンラインの仕事が得られるチャンス。3. 中国のチャットへの投稿依頼を受けて投稿し、採用された場合の原稿料。4. 日本国内の教師派遣チャンス。5. 研修会の無料参加。6. 日本語を教えるアルバイトが可能。



動画(学園編)



動画(生活編)

 日本文化教育連盟
Japan Cultural
Education Federation

東京本社 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 13-9
TEL: 03-6416-3873

東京事務所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-9
新宿ワシントンビル本館2階
連絡先 TEL: 050-5327-5378

E-mail : cefojp2020@gmail.com



詳細な情報はホームページ <https://www.cefojp2020.com/> をご覧ください。